

世界はひとつ みんなのだんらん2

『シリア知られざる、本当のところ』

今年3月に開催した第1回目の企画の中で「難民の方ともっとお話がしたかった」等の感想が寄せられ、この度、第2回目を開催することになりました。

今回は、シリア難民当事者のジュディさんと、難民認定裁判の際に代理人を務めた難波弁護士をお呼びして、対話による質疑応答を軸にしています。難民問題に関心がなくても大丈夫です。日本でたくましく生きている難民の方と向き合うことで、あなたの中の新しい自分に気づき、日本の未来について話し合ってみませんか。



令和元年 **10月25日(金)**

18時～20時（開場 17:30）

松山大学樋又キャンパス

H2A教室

松山市文京町4-2

公共交通機関でおいでいただくか
近隣の駐車場をお使いください

定員

190名

（一般 / 大学生 / 中高生）

講演会終了後、懇親会を予定しています。
ご希望の方、お申込みの時に教えてください。
詳細は、追ってお伝えいたします。



お申込み方法

メールかお電話、

もしくはQRコードでお申込みください。

*参加希望の方は、お名前と連絡先を教えてください。

（当日参加もOKですが、人数を把握するため）



ジュディ ヨーセフ（シリア難民）

シリア北東部マルケイヤ県出身 35歳アサド政権に対抗するデモに参加していたが身の危険を感じ2012年8月来日。3度にわたる難民認定を求める裁判を起こしたが敗訴。現在、埼玉県にてアンティーク販売会社を営む。妻と子ども3人。



難波 満（東京弁護士会）

岡山市出身

全国難民弁護団連絡会議 事務局長

日本弁護士連合会国際人権問題委員会
副委員長



リーム アハマド（アラビア語通訳）

エジプト カイロ出身

拓殖大学言語文化研究所アラビア語講師

カイロ大学日本語日本文学専任講師

放送大学「初歩アラビア語」に出演中



お申込み・お問い合わせ先

世界を拓く実行委員会

090-8280-3690（大川）

info@artapricot.com

主催：世界を拓く実行委員会 共催：松山大学地域研究センタープロジェクト

後援：松山大学・愛媛県・愛媛県教育委員会・松山市・松山市教育委員会・愛媛新聞社・愛媛 CATV

四国地方ESD活動支援センター（申請中）